



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月14日

上場会社名 株式会社 中国銀行 上場取引所 東  
 コード番号 8382 URL <https://www.chugin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役頭取 (氏名) 加藤 貞則  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 山縣 正和 TEL 086-223-3111  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月25日 配当支払開始予定日 2020年6月26日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日 特定取引勘定設置の有無 無  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	127,318	△1.0	17,463	△26.3	11,916	△26.4
2019年3月期	128,621	△2.8	23,696	△23.3	16,199	△23.7

(注) 包括利益 2020年3月期△21,919百万円 (-%) 2019年3月期 5,035百万円 (△83.1%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	63.35	63.29	2.2	0.2	13.7
2019年3月期	85.67	85.55	3.0	0.2	18.4

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 -百万円 2019年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	8,147,386	511,193	6.2	2,717.29
2019年3月期	8,253,750	537,818	6.5	2,854.26

(参考) 自己資本 2020年3月期 511,014百万円 2019年3月期 537,506百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	△169,359	△10,370	△4,969	564,672
2019年3月期	△240,799	235,740	△6,014	749,382

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	-	10.00	-	12.00	22.00	4,152	25.6	0.7
2020年3月期	-	11.00	-	11.00	22.00	4,137	34.7	0.8
2021年3月期(予想)	-	11.00	-	11.00	22.00		37.2	

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	56,500	△11.4	8,600	△33.5	5,700	△34.0	30.30
通期	113,400	△10.9	16,700	△4.3	11,100	△6.8	59.02

※2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を一部織り込んで算定しております。

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	195,272,106株	2019年3月期	195,272,106株
② 期末自己株式数	2020年3月期	7,212,380株	2019年3月期	6,955,248株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	188,087,135株	2019年3月期	189,090,839株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	110,829	△2.3	15,475	△29.3	10,815	△29.4
2019年3月期	113,461	△2.6	21,919	△21.5	15,338	△20.9

	1株当たり当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	
	円 銭		円 銭	
2020年3月期	57.50		57.44	
2019年3月期	81.11		81.01	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	8,113,634		496,220		6.1	2,637.67		
2019年3月期	8,225,712		523,551		6.3	2,778.50		

(参考) 自己資本 2020年3月期 496,041百万円 2019年3月期 523,239百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	48,400	△13.7	7,800	△36.2	5,300	△37.0	28.18	
通期	96,600	△12.8	14,700	△5.0	10,000	△7.5	53.17	

※2021年3月期の個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を一部織り込んで算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、これらの予想値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、決算短信[添付資料]3ページおよび別添【決算ハイライト】12ページをご覧ください。

【添付資料】

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報) .....	13
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	17
4. 個別財務諸表及び主な注記 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	21
(3) 株主資本等変動計算書 .....	23
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	26

[別添]

- 決算ハイライト
- 決算説明資料

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### [金融経済環境]

当連結会計年度（2019年4月1日～2020年3月31日）における我が国の経済は、米中貿易摩擦や中国経済の減速感が国内経済にも影響し、輸出や生産活動を中心に弱めの動きが続く展開となりました。年明け以降は、新型コロナウイルスの感染拡大が世界全体に波及し、国内においても東京オリンピックの延期や休校、経済活動の自粛の要請等もあり、生産活動、個人消費ともに停滞しています。

地元経済につきましては、西日本豪雨災害にともなう復旧復興工事が続き、公共工事は高水準を維持しておりますが、新型コロナウイルスの感染拡大により、さまざまな活動自粛による経済の停滞が広がっています。お取引先の急速な業況悪化が懸念される状況であり、状況を注視するとともに地元企業への積極的な資金供給や経営ニーズへの対応を通じて、地元経済の回復に貢献していく方針であります。

#### [損益]

以上のような事業環境の中、当行では2017年度からスタートした期間10年の経営計画『Vision2027「未来共創プラン」』で策定した各施策を着実に実施してまいりました。

当連結会計年度の業績は、連結経常収益は、有価証券利息配当金の減少や有価証券売却益の減少を主因に前年同期比13億3百万円（1.0%）減収の1,273億18百万円となりました。連結経常費用は、営業経費は減少したものの、有価証券の減損の発生や与信コストの増加の影響が大きく、前年同期比49億29百万円（4.6%）増加の1,098億54百万円となりました。また、連結経常利益については、上記連結経常収益の減少と連結経常費用の増加により、前年同期比62億33百万円（26.3%）減益の174億63百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比42億83百万円（26.4%）減益の119億16百万円となりました。

セグメントごとの業績は下記のとおりです。

#### [銀行業]

金利動向を踏まえた有価証券運用残高の圧縮に伴う有価証券利息配当金の減少や有価証券売却益の減少を主因に、経常収益は前年同期比26億32百万円（2.3%）減収の1,108億29百万円となりました。また、経常利益は、経常収益の減少に加え、与信コストの増加や新型コロナウイルスの感染拡大による株式市況の低迷に伴う有価証券の減損発生などにより、前年同期比64億44百万円（29.3%）減益の154億75百万円となりました。

#### [リース業]

経常収益は、リースの実行増加などにより前年同期比7億26百万円（6.4%）増収の120億38百万円となりましたが、一方で与信コストが増加したことから、経常利益は前年同期比1億9百万円（12.4%）減益の7億64百万円となりました。

#### [証券業]

経常収益は前年同期比22百万円（0.8%）増収の27億53百万円となりましたが、経常損益は前年同期比9百万円悪化し、経常損失1億9百万円となりました。

#### [その他]

経常収益は前年同期比1億7百万円（1.9%）増収の55億32百万円、経常利益は前年同期比24百万円（1.3%）増益の18億39百万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### [貸出金]

貸出金は、事業性資金につきましては、期間10年の経営計画で掲げる長期ビジョン「地域・お客さま・従業員と分かち合える豊かな未来の共創」の実現に向け、地域金融機関として本業を通じた地域貢献活動に注力した結果、前年同期比723億円増加し、3月末残高は3兆2,227億円となりました。個人ローンにつきましても、商品の充実と利便性の向上により前年同期比350億円増加し、3月末残高は1兆1,762億円となりました。以上を主因に貸出金全体の残高は、前年同期比978億円増加し4兆8,999億円となりました。

#### [リスク管理債権・再生法開示債権]

リスク管理債権額につきましては、再生支援活動を通じたランクアップや直接償却ならびに債権売却によるオフバランス化を実施する等減少に努めましたが、前年同期比40億円増加し、3月末残高は742億円になりました。

また、リスク管理債権比率（貸出金残高に占める比率）は、前年同期比0.05ポイント上昇し、3月末1.51%となりました。

なお、当行は部分直接償却を実施しておりませんが、仮に部分直接償却を実施した場合の単体リスク管理債権比率は前年同期比0.05ポイント上昇の1.21%となります。

また、再生法開示債権額(単体・総与信ベース)では、前年同期比36億円増加し、3月末残高は729億円になり、総与信比率では0.04ポイント上昇の1.44%となりました。部分直接償却を実施した場合の再生法開示債権比率は0.04ポイント上昇の1.18%となります。

[有価証券]

有価証券運用につきましては、従来より資金利益と金利動向等各種リスクとのバランスに配慮しながら運用を行っております。金利動向を踏まえ、運用残高を一部抑制した結果、有価証券残高は前年同期比500億円減少し、2兆3,395億円となりました。

[預り資産(預金・譲渡性預金・公共債・投資信託窓口販売)] [生命保険窓口販売] [金融商品仲介業務]

お客様の資金運用ニーズに積極的にお応えするため、預金に加え、譲渡性預金、公共債や投資信託の窓口販売により預り資産の積み上げを図りました。

預り資産(預金・譲渡性預金・公共債・投資信託)につきましては、預金は前年同期比716億円増加し、3月末残高は6兆7,017億円、譲渡性預金は前年同期比248億円増加し1,949億円、投資信託は前年同期比173億円減少の1,229億円、公共債は前年同期比116億円減少の2,799億円となり、預り資産全体では前年同期比675億円増加し、7兆2,996億円となりました。

なお、生命保険窓口販売の期中取扱実績は440億円、金融商品仲介業務の期中取扱実績は1,237億円(株式546億円・外国債券等690億円)となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前年同期比1,847億円減少し5,646億円となりました。

○ 営業活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、債券貸付担保金取引の増加等により前年同期比714億円増加し、マイナス1,693億円となりました。

○ 投資活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却が減少したため、前年同期比2,460億円減少し、マイナス103億円となりました。

○ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得の減少などにより前年同期比11億円増加し、マイナス49億円となりました。

(4) 今後の見通し

[業績見通し]

2021年3月期の中国銀行グループの業績予想は、連結経常収益1,134億円、連結経常利益167億円、親会社株主に帰属する当期純利益は111億円を見込んでおります。

上記業績予想においては、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動の低迷が市況やお取引先の経営状況に与えると想定される一定程度の影響を織込んでおります。

なお、現時点で合理的な見積もりが困難であると判断した影響については織り込んでおりませんが、業績への影響が明らかになった時点において、速やかに開示いたします。

詳細につきましては、別添【決算ハイライト】12ページを参照下さい。

[利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当]

当行は銀行業としての公共性と健全性に鑑み、いかなる厳しい環境にも耐え得る財務体質を維持するため、内部留保の充実を図りつつ安定した配当を継続することを基本方針としております。具体的には、年間安定配当18円の実施を基本とし、配当と自社株取得合計の株主還元率35%を目途としております。

2020年3月期配当につきましては、株主還元率35%の還元方針に基づき、当初予定配当額通りの期末11円(年間22円)にて定時株主総会に付議する予定です。

なお、2020年度以降の配当方針につきましては、株主還元率の算定の基準とする利益を連結決算における「親会社株主に帰属する当期純利益」に変更し、配当と自社株取得による株主還元率を親会社株主に帰属する当期純利益の35%を目途とすることといたします。この配当方針に基づき、2020年度の配当予想につきましては、安定配当部分に4円上乘せし、年間22円(中間11円)の配当予想とさせていただきます。

なお、当行の毎事業年度における配当回数についての基本的方針は、中間・期末の年2回といたしております。これらの配当の決定機関は、中間は取締役会、期末は株主総会であります。

また、当行は会社法第454条第5項に規定する中間配当をすることができる旨を定款に定めております。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、わが国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準（日本基準）を適用しております。国際会計基準（I F R S）につきましては、現在情報収集・研究の段階であり、今後の適用については未定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	763,344	576,348
コールローン	39,677	59,877
買入金銭債権	31,550	24,928
商品有価証券	2,375	1,316
金銭の信託	21,600	27,100
有価証券	2,389,510	2,339,566
貸出金	4,802,184	4,899,984
外国為替	9,042	11,960
リース債権及びリース投資資産	21,019	24,130
その他資産	133,214	140,349
有形固定資産	39,588	39,460
建物	11,905	11,720
土地	20,032	19,725
建設仮勘定	413	103
リース資産	2,241	2,328
その他の有形固定資産	4,996	5,581
無形固定資産	4,487	3,064
ソフトウェア	4,336	2,929
その他の無形固定資産	151	135
繰延税金資産	947	6,611
支払承諾見返	32,490	33,413
貸倒引当金	△37,281	△40,724
資産の部合計	8,253,750	8,147,386
<b>負債の部</b>		
預金	6,630,177	6,701,781
譲渡性預金	170,112	194,963
コールマネー	18,790	30,068
売現先勘定	125,088	124,704
債券貸借取引受入担保金	377,224	217,164
コマーシャル・ペーパー	48,717	32,611
借入金	164,089	157,365
外国為替	1,709	272
信託勘定借	2,760	3,309
その他負債	104,264	119,768
賞与引当金	1,404	1,395
役員賞与引当金	23	31
退職給付に係る負債	28,383	18,245
役員退職慰労引当金	83	82
睡眠預金払戻損失引当金	995	642
ポイント引当金	114	94
特別法上の引当金	6	6
繰延税金負債	9,496	271
支払承諾	32,490	33,413
負債の部合計	7,715,931	7,636,192

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	15,149	15,149
資本剰余金	8,153	8,153
利益剰余金	445,459	453,024
自己株式	△9,401	△9,622
株主資本合計	459,361	466,705
その他有価証券評価差額金	93,687	62,987
繰延ヘッジ損益	△8,893	△11,456
退職給付に係る調整累計額	△6,648	△7,221
その他の包括利益累計額合計	78,145	44,308
新株予約権	311	179
純資産の部合計	537,818	511,193
負債及び純資産の部合計	8,253,750	8,147,386



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
 連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	128,621	127,318
資金運用収益	79,654	76,431
貸出金利息	51,427	50,485
有価証券利息配当金	27,041	25,189
コールローン利息	521	153
預け金利息	383	359
その他の受入利息	281	244
信託報酬	1	1
役務取引等収益	18,006	18,994
その他業務収益	22,232	21,789
その他経常収益	8,726	10,101
償却債権取立益	0	3
その他の経常収益	8,726	10,097
経常費用	104,925	109,854
資金調達費用	17,229	18,467
預金利息	2,333	2,563
譲渡性預金利息	40	32
コールマネー利息	869	284
売現先利息	2,397	3,277
債券貸借取引支払利息	594	658
コマーシャル・ペーパー利息	1,100	920
借入金利息	2,530	2,182
その他の支払利息	7,362	8,546
役務取引等費用	4,288	4,359
その他業務費用	14,772	14,182
営業経費	58,947	58,212
その他経常費用	9,687	14,633
貸倒引当金繰入額	4,359	6,153
その他の経常費用	5,328	8,480
経常利益	23,696	17,463
特別利益	15	1
固定資産処分益	15	1
特別損失	290	641
固定資産処分損	68	32
減損損失	222	608
税金等調整前当期純利益	23,421	16,824
法人税、住民税及び事業税	7,587	5,176
法人税等調整額	△365	△268
法人税等合計	7,221	4,907
当期純利益	16,199	11,916
非支配株主に帰属する当期純利益	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	16,199	11,916

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	16,199	11,916
その他の包括利益	△11,164	△33,836
その他有価証券評価差額金	△6,137	△30,699
繰延ヘッジ損益	△3,894	△2,563
退職給付に係る調整額	△1,132	△573
包括利益	5,035	△21,919
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	5,035	△21,919
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,149	8,153	433,053	△7,400	448,955
当期変動額					
剰余金の配当			△3,793		△3,793
親会社株主に帰属する当期純利益			16,199		16,199
自己株式の取得				△2,000	△2,000
自己株式の処分			△0	0	0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	12,406	△2,000	10,405
当期末残高	15,149	8,153	445,459	△9,401	459,361

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	99,824	△4,998	△5,516	89,309	269	538,534
当期変動額						
剰余金の配当						△3,793
親会社株主に帰属する当期純利益						16,199
自己株式の取得						△2,000
自己株式の処分						0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△6,137	△3,894	△1,132	△11,164	42	△11,122
当期変動額合計	△6,137	△3,894	△1,132	△11,164	42	△716
当期末残高	93,687	△8,893	△6,648	78,145	311	537,818

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	15,149	8,153	445,459	△9,401	459,361
当期変動額					
剰余金の配当			△4,328		△4,328
親会社株主に帰属する当期純利益			11,916		11,916
自己株式の取得				△412	△412
自己株式の処分			△23	191	168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	7,564	△221	7,343
当期末残高	15,149	8,153	453,024	△9,622	466,705

	その他の包括利益累計額				新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	93,687	△8,893	△6,648	78,145	311	537,818
当期変動額						
剰余金の配当						△4,328
親会社株主に帰属する当期純利益						11,916
自己株式の取得						△412
自己株式の処分						168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△30,699	△2,563	△573	△33,836	△131	△33,968
当期変動額合計	△30,699	△2,563	△573	△33,836	△131	△26,624
当期末残高	62,987	△11,456	△7,221	44,308	179	511,193

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	23,421	16,824
減価償却費	4,331	4,452
減損損失	222	608
株式報酬費用	42	35
貸倒引当金繰入額	4,359	6,153
賞与引当金の増減額(△は減少)	16	△8
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2	7
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△986	△10,962
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	11	△1
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△388	△353
ポイント引当金の増減額(△は減少)	1	△19
資金運用収益	△79,654	△76,431
資金調達費用	17,229	18,467
有価証券関係損益(△)	△2,621	443
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	104	△9
為替差損益(△は益)	△11,973	5,980
固定資産処分損益(△は益)	25	9
商品有価証券の純増(△)減	△548	1,059
その他の資産の増減額(△は増加)	△8,266	△12,382
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	△3,102	△3,141
その他の負債の増減額(△は減少)	962	16,590
貸出金の純増(△)減	△131,967	△100,510
預金の純増減(△)	215,821	71,603
譲渡性預金の純増減(△)	△46,613	24,851
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	△31,266	△6,723
コールローン等の純増(△)減	99,021	△13,577
売現先勘定の純増減(△)	53,519	△383
コールマネー等の純増減(△)	△39,137	11,278
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	△370,045	△160,060
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	3,267	2,286
コマーシャル・ペーパーの純増減(△)	2,560	△16,106
外国為替(資産)の純増(△)減	△1,092	△2,918
外国為替(負債)の純増減(△)	1,485	△1,437
信託勘定借の純増減(△)	1,184	549
資金運用による収入	83,014	81,119
資金調達による支出	△16,216	△19,601
小計	△233,279	△162,306
法人税等の支払額	△7,519	△7,053
営業活動によるキャッシュ・フロー	△240,799	△169,359

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△912,223	△862,548
有価証券の売却による収入	879,627	570,149
有価証券の償還による収入	263,920	291,041
金銭の信託の増加による支出	△7,909	△7,565
金銭の信託の減少による収入	15,204	2,074
有形固定資産の取得による支出	△2,929	△3,572
有形固定資産の売却による収入	49	71
無形固定資産の取得による支出	-	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	235,740	△10,370
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△3,793	△4,328
自己株式の取得による支出	△2,000	△412
リース債務の返済による支出	△220	△228
自己株式の売却による収入	0	0
ストックオプションの行使による収入	-	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,014	△4,969
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	△9
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,068	△184,709
現金及び現金同等物の期首残高	760,451	749,382
現金及び現金同等物の期末残高	749,382	564,672

(5) 連結財務諸表に関する注記  
 (継続企業の前提に関する注記)  
 該当事項はありません。

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当行グループの報告セグメントは、当行グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。各事業セグメントは、グループ各社において異なるサービスを提供していることから、連結会社ごとに管理を行っております。

従って、当行グループは、各社単独のサービス別のセグメントから構成されており、主として「銀行業(中国銀行)」、「リース業(中銀リース)」、「証券業(中銀証券)」の3つを報告セグメントとしております。

「銀行業」は、預金業務・貸出業務を主として多岐にわたる金融サービスを行っております。「リース業」は、商品のリース・割賦を行っており、「証券業」は、金融商品仲介を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、経常損益ベースの数値であります。

セグメント間の内部経常収益は、第三者間取引価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	111,475	11,062	2,640	125,177	3,575	128,753
セグメント間の内部経常収益	1,986	250	91	2,327	1,849	4,177
計	113,461	11,312	2,731	127,505	5,425	132,930
セグメント利益又は損失(△)	21,919	873	△100	22,692	1,815	24,508
セグメント資産	8,225,712	34,967	8,951	8,269,631	26,132	8,295,763
セグメント負債	7,708,809	19,037	4,480	7,732,328	11,976	7,744,304
その他の項目						
減価償却費	4,233	86	17	4,337	34	4,372
資金運用収益	80,230	111	4	80,345	183	80,528
資金調達費用	17,204	68	2	17,276	0	17,276

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。  
 3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言葉を含んでおります。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	銀行業	リース業	証券業	計		
経常収益						
外部顧客に対する経常収益	109,066	11,830	2,660	123,558	3,759	127,318
セグメント間の内部経常収益	1,762	207	92	2,062	1,773	3,835
計	110,829	12,038	2,753	125,620	5,532	131,153
セグメント利益又は損失(△)	15,475	764	△109	16,129	1,839	17,969
セグメント資産	8,116,803	40,419	9,032	8,166,255	27,583	8,193,839
セグメント負債	7,627,804	24,021	4,709	7,656,535	12,478	7,669,014
その他の項目						
減価償却費	4,201	213	16	4,431	30	4,462
資金運用収益	76,726	112	3	76,841	179	77,021
資金調達費用	18,442	84	1	18,529	0	18,529

- (注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。  
 2. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。  
 3. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業、クレジットカード業、銀行事務受託業、金融商品取引法上の投資運用業・助言業を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と連結損益計算書の経常収益計上額

(単位:百万円)

経常収益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	127,505	125,620
「その他」の区分の経常収益	5,425	5,532
引当金表示組替	△131	—
セグメント間取引消去	△4,177	△3,835
連結損益計算書の経常収益	128,621	127,318

- (注) 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

(2) 報告セグメントの利益の合計額と連結損益計算書の経常利益計上額

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	22,692	16,129
「その他」の区分の利益	1,815	1,839
セグメント間取引消去	△812	△505
連結損益計算書の経常利益	23,696	17,463



(3) 報告セグメントの資産の合計額と連結貸借対照表の資産計上額

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	8,269,631	8,166,255
「その他」の区分の資産	26,132	27,583
セグメント間取引消去	△28,294	△32,734
連結会社株式消去	△13,718	△13,718
連結貸借対照表の資産合計	8,253,750	8,147,386

(4) 報告セグメントの負債の合計額と連結貸借対照表の負債計上額

(単位：百万円)

負債	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	7,732,328	7,656,535
「その他」の区分の負債	11,976	12,478
セグメント間取引消去	△28,373	△32,821
連結貸借対照表の負債合計	7,715,931	7,636,192

(5) 報告セグメントのその他の項目の合計額と当該項目に相当する科目の連結財務諸表計上額

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	4,337	4,431	34	30	△40	△9	4,331	4,452
資金運用収益	80,345	76,841	183	179	△874	△589	79,654	76,431
資金調達費用	17,276	18,529	0	0	△47	△62	17,229	18,467

(注) 減価償却費の調整額は連結会社間のリース資産に係るもので、資金運用収益及び資金調達費用の調整額はセグメント間取引に係るものであります。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
1株当たり純資産額	2,854円26銭	2,717円29銭
1株当たり当期純利益金額	85円67銭	63円35銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	85円55銭	63円29銭

（注） 算定上の基礎

（1）1株当たり純資産額

		前連結会計年度末 （2019年3月31日）	当連結会計年度末 （2020年3月31日）
純資産の部の合計額	百万円	537,818	511,193
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	311	179
うち新株予約権	百万円	311	179
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	537,506	511,014
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	188,316	188,059

（2）1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額

		前連結会計年度 （自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）	当連結会計年度 （自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）
1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	16,199	11,916
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	16,199	11,916
普通株式の期中平均株式数	千株	189,090	188,087
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	249	184
うち新株予約権	千株	249	184
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
現金預け金	763,284	576,290
現金	37,774	43,905
預け金	725,510	532,385
コールローン	39,677	59,877
買入金銭債権	29,599	23,065
商品有価証券	2,375	1,316
商品国債	417	406
商品地方債	1,958	909
金銭の信託	18,000	23,000
有価証券	2,394,994	2,345,154
国債	650,273	653,475
地方債	723,472	751,316
社債	376,203	355,873
株式	152,153	121,202
その他の証券	492,891	463,286
貸出金	4,808,712	4,909,791
割引手形	31,648	23,718
手形貸付	97,768	103,137
証書貸付	4,145,535	4,218,579
当座貸越	533,759	564,356
外国為替	9,042	11,960
外国他店預け	7,441	10,811
買入外国為替	138	7
取立外国為替	1,461	1,141
その他資産	118,371	124,009
前払費用	3,655	2,037
未収収益	8,570	7,283
先物取引差金勘定	5	-
先物取引差入証拠金	655	478
金融派生商品	7,206	8,209
金融商品等差入担保金	6,521	6,925
その他の資産	91,756	99,075
有形固定資産	38,894	38,040
建物	11,880	11,706
土地	20,052	19,745
リース資産	2,258	2,312
建設仮勘定	413	103
その他の有形固定資産	4,290	4,171
無形固定資産	4,427	3,019
ソフトウェア	4,336	2,929
その他の無形固定資産	90	90
繰延税金資産	-	2,215
支払承諾見返	32,490	33,413
貸倒引当金	△34,158	△37,519
資産の部合計	8,225,712	8,113,634

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
預金	6,639,943	6,711,612
当座預金	310,095	305,772
普通預金	4,099,432	4,262,423
貯蓄預金	116,402	113,058
通知預金	67,065	38,172
定期預金	1,913,780	1,892,979
その他の預金	133,168	99,206
譲渡性預金	178,312	204,463
コールマネー	18,790	30,068
売現先勘定	125,088	124,704
債券貸借取引受入担保金	377,224	217,164
コマーシャル・ペーパー	48,717	32,611
借入金	155,936	148,005
借入金	155,936	148,005
外国為替	1,709	272
売渡外国為替	135	204
未払外国為替	1,573	67
信託勘定借	2,760	3,309
その他負債	87,725	102,216
未払法人税等	2,446	460
未払費用	4,932	3,869
前受収益	1,328	1,733
先物取引差金勘定	-	3
金融派生商品	23,054	24,757
リース債務	2,240	1,993
金融商品等受入担保金	1,467	2,833
その他の負債	52,256	66,566
賞与引当金	1,291	1,284
退職給付引当金	18,556	7,585
睡眠預金払戻損失引当金	995	642
ポイント引当金	78	59
繰延税金負債	12,540	-
支払承諾	32,490	33,413
<b>負債の部合計</b>	<b>7,702,161</b>	<b>7,617,413</b>

(単位:百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
純資産の部		
資本金	15,149	15,149
資本剰余金	6,286	6,286
資本準備金	6,286	6,286
利益剰余金	426,685	433,148
利益準備金	15,149	15,149
その他利益剰余金	411,536	417,999
固定資産圧縮積立金	535	535
別途積立金	383,600	393,600
繰越利益剰余金	27,400	23,863
自己株式	△9,401	△9,622
株主資本合計	438,720	444,962
その他有価証券評価差額金	93,412	62,535
繰延ヘッジ損益	△8,893	△11,456
評価・換算差額等合計	84,519	51,078
新株予約権	311	179
純資産の部合計	523,551	496,220
負債及び純資産の部合計	8,225,712	8,113,634

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
経常収益	113,461	110,829
資金運用収益	80,230	76,726
貸出金利息	51,412	50,493
有価証券利息配当金	27,659	25,499
コールローン利息	521	153
預け金利息	382	358
その他の受入利息	254	221
信託報酬	1	1
役務取引等収益	19,173	20,215
受入為替手数料	5,635	5,625
その他の役務収益	13,537	14,590
その他業務収益	5,232	3,687
外国為替売買益	-	411
国債等債券売却益	4,865	3,026
国債等債券償還益	-	25
金融派生商品収益	-	37
その他の業務収益	367	185
その他経常収益	8,822	10,198
償却債権取立益	0	3
株式等売却益	5,574	7,073
金銭の信託運用益	-	72
その他の経常収益	3,248	3,048
経常費用	91,541	95,353
資金調達費用	17,204	18,442
預金利息	2,333	2,564
譲渡性預金利息	42	34
コールマネー利息	869	284
売現先利息	2,397	3,277
債券貸借取引支払利息	594	658
コマースナル・ペーパー利息	1,100	920
借用金利息	2,504	2,156
金利スワップ支払利息	7,347	8,460
その他の支払利息	14	85
役務取引等費用	4,288	4,359
支払為替手数料	932	916
その他の役務費用	3,355	3,442
その他業務費用	5,004	3,583
外国為替売買損	843	-
商品有価証券売買損	4	6
国債等債券売却損	3,622	3,526
国債等債券償却	125	50
金融派生商品費用	407	-
営業経費	55,708	54,953
その他経常費用	9,335	14,014
貸倒引当金繰入額	4,060	5,592
貸出金償却	65	0
株式等売却損	4,075	4,596
株式等償却	3	2,403
金銭の信託運用損	104	63
その他の経常費用	1,026	1,358
経常利益	21,919	15,475

(単位:百万円)

	前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
特別利益	15	1
固定資産処分益	15	1
特別損失	289	627
固定資産処分損	67	31
減損損失	222	596
税引前当期純利益	21,645	14,849
法人税、住民税及び事業税	6,758	4,326
法人税等調整額	△451	△291
法人税等合計	6,306	4,034
当期純利益	15,338	10,815



(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金合計
当期首残高	15,149	6,286	6,286
当期変動額			
特別償却準備金の取崩			
固定資産圧縮積立金の積立			
剰余金の配当			
別途積立金の積立			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	15,149	6,286	6,286

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	利益剰余金						利益剰余金合計		
	利益準備金	その他利益剰余金				利益剰余金合計			
		特別償却準備金	固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金				
当期首残高	15,149	1	530	373,600	25,858	415,140	△7,400	429,175	
当期変動額									
特別償却準備金の取崩		△1			1	-		-	
固定資産圧縮積立金の積立			5		△5	-		-	
剰余金の配当					△3,793	△3,793		△3,793	
別途積立金の積立				10,000	△10,000	-		-	
当期純利益					15,338	15,338		15,338	
自己株式の取得							△2,000	△2,000	
自己株式の処分					△0	△0	0	0	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	△1	5	10,000	1,541	11,545	△2,000	9,544	
当期末残高	15,149	-	535	383,600	27,400	426,685	△9,401	438,720	

(百万円)

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	98,976	△4,998	93,977	269	523,422
当期変動額					
特別償却準備金の取崩					-
固定資産圧縮積立金の積立					-
剰余金の配当					△3,793
別途積立金の積立					-
当期純利益					15,338
自己株式の取得					△2,000
自己株式の処分					0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,563	△3,894	△9,457	42	△9,415
当期変動額合計	△5,563	△3,894	△9,457	42	128
当期末残高	93,412	△8,893	84,519	311	523,551

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本		
	資本金	資本剰余金	
		資本準備金	資本剰余金 合計
当期首残高	15,149	6,286	6,286
当期変動額			
剰余金の配当			
別途積立金の積立			
当期純利益			
自己株式の取得			
自己株式の処分			
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			
当期変動額合計	-	-	-
当期末残高	15,149	6,286	6,286

	株主資本						
	利益剰余金					自己株式	株主資本 合計
	利益準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計		
		固定資産 圧縮積立金	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	15,149	535	383,600	27,400	426,685	△9,401	438,720
当期変動額							
剰余金の配当				△4,328	△4,328		△4,328
別途積立金の積立			10,000	△10,000	-		-
当期純利益				10,815	10,815		10,815
自己株式の取得						△412	△412
自己株式の処分				△23	△23	191	168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)							
当期変動額合計	-	-	10,000	△3,536	6,463	△221	6,241
当期末残高	15,149	535	393,600	23,863	433,148	△9,622	444,962

(百万円)

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	93,412	△8,893	84,519	311	523,551
当期変動額					
剰余金の配当					△4,328
別途積立金の積立					-
当期純利益					10,815
自己株式の取得					△412
自己株式の処分					168
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△30,877	△2,563	△33,440	△131	△33,572
当期変動額合計	△30,877	△2,563	△33,440	△131	△27,330
当期末残高	62,535	△11,456	51,078	179	496,220

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

# 2019年度 決算ハイライト



# 2019年度の業績 – 決算概要 –

【連結】	(億円)	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2019年度	
						前年比	公表比※
連結経常利益		316	309	236	174	62	26
親会社株主に帰属する当期純利益		203	212	161	119	42	13
【単体】							
コア業務粗利益		820	795	770	747	23	1
資金利益		677	662	630	582	48	6
役務利益		152	146	148	158	10	4
その他業務利益		9	12	8	6	14	3
経費( )		548	556	542	540	2	9
OHR(%)		66.9	69.9	70.3	72.2	1.9	1.4
コア業務純益		271	239	228	207	21	10
除く投信解約損益		265	222	217	206	11	13
与信費用( は戻入(益))		2	17	41	56	15	1
債券売買損益・償却		20	24	11	5	16	18
株式売買損益・償却		43	44	14	0	14	16
その他		7	2	6	7	1	3
経常利益		289	279	219	154	65	26
特別損益		4	1	2	6	4	2
当期純利益		190	194	153	108	45	13

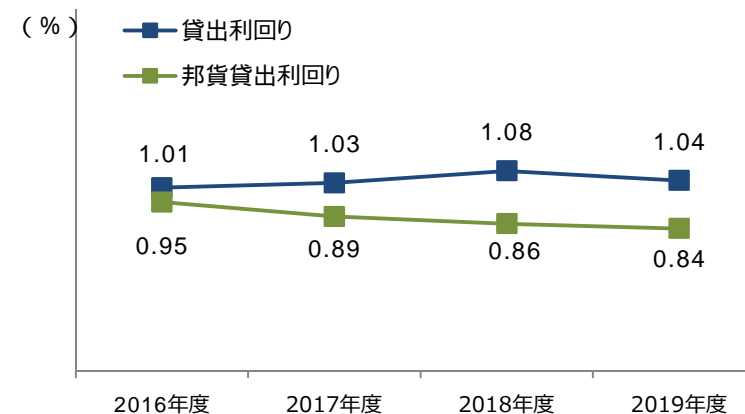
2019.11.8公表利益

- ・コア業務純益は、邦貨有価証券利息の減少等を主因とした資金利益の減少により、前年比21億円の減益。
- ・経常利益は、与信費用の増加や市況悪化時に有価証券残高を圧縮し売却損を計上したこと等から、前年比65億円の減益。

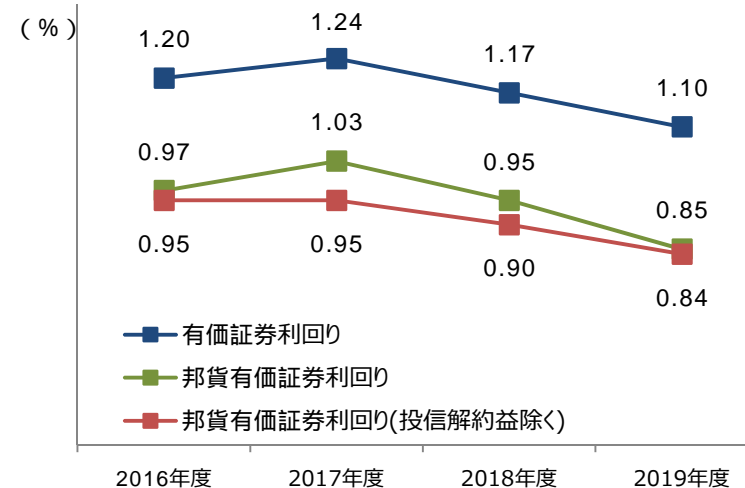
## 【資金利益の内訳】

(億円)	2018年度	2019年度	前年比
資金利益	630	582	48
邦貨資金利益	550	519	31
うち、貸出金利息	374	371	3
うち、有価証券利息	196	169	27
外貨資金利益	80	63	17
その他業務利益	8	6	14
うち、外貨調達コスト( )	21	3	18
(参考)			
+ 資金利益 (実質)	609	579	30

## 【貸出利回り】



## 【有価証券利回り】

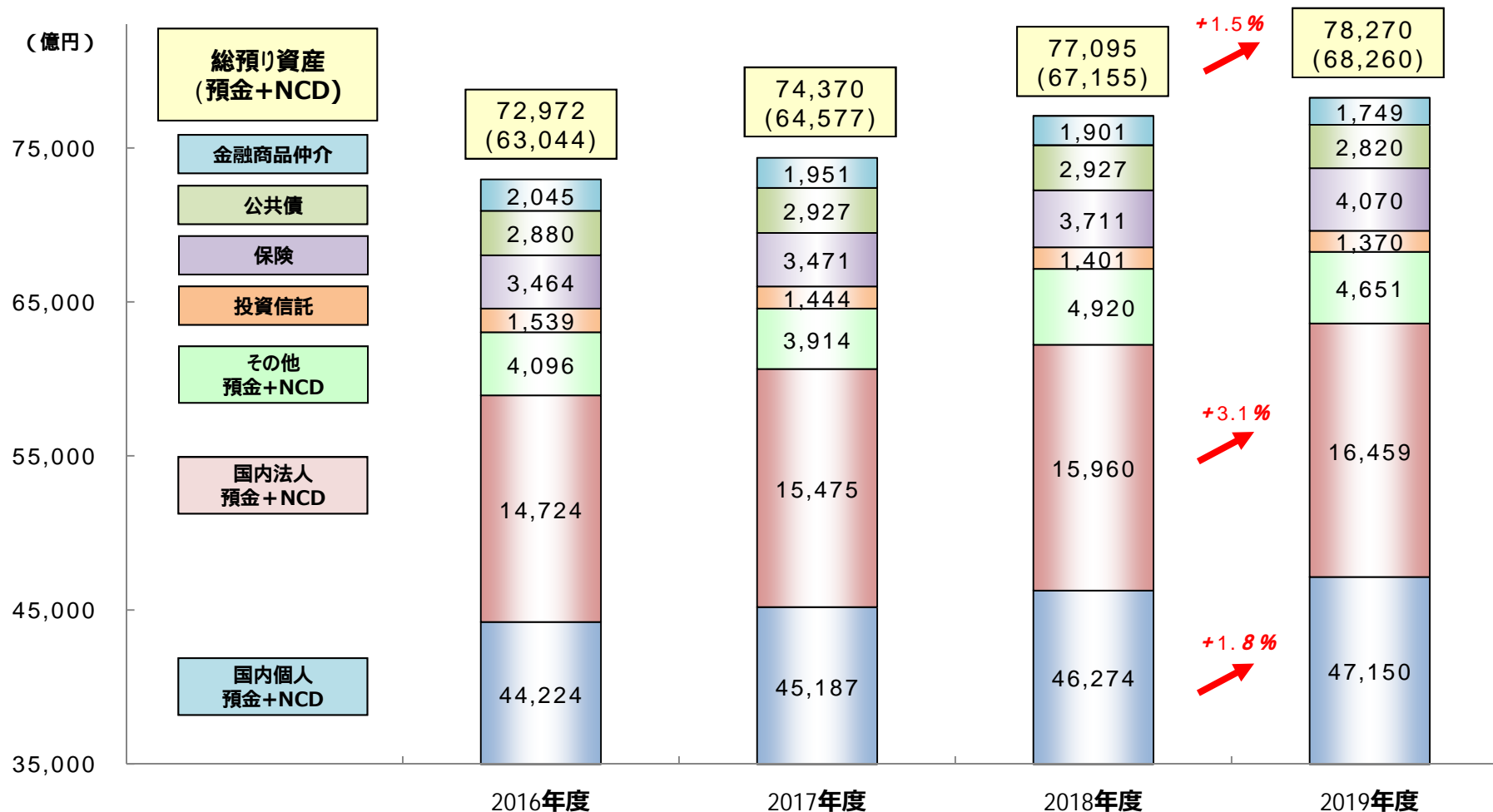


・邦貨資金利益 マイナス金利長期化による有価証券利息の減少を主因に、前年比▲31億円。

・外貨資金利益 運用利回りの低下を主因に、前年比▲17億円。

その他業務利益に含まれる外貨調達コストの減少を考慮した資金利益 (実質) は、前年比▲30億円。

## 【預金・預り資産 平残推移】

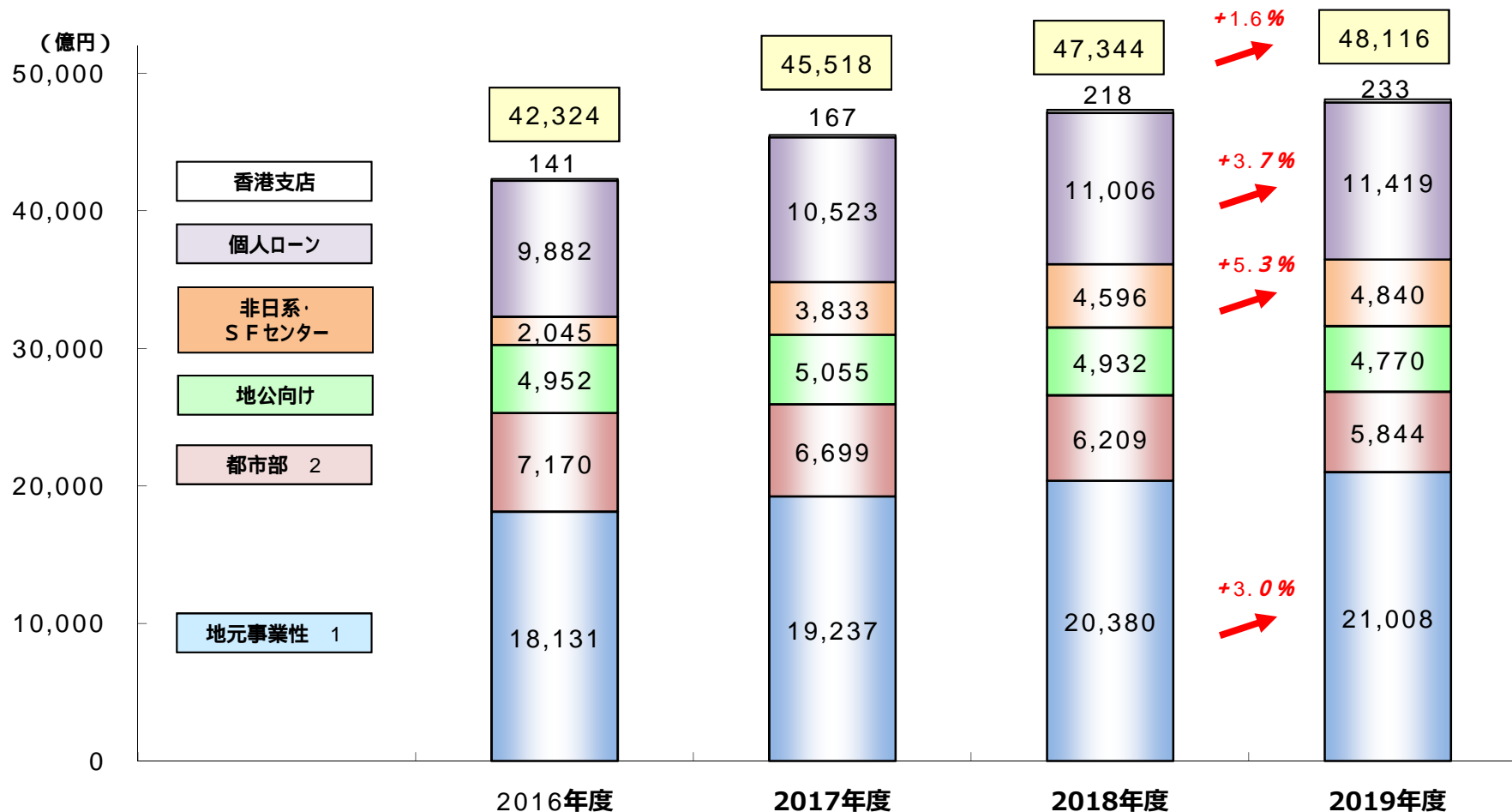


金融商品仲介は取得価額ベースの平残。公共債は額面ベースの平残。保険は解約を考慮したベースの平残。投資信託は純資産ベースの平残。

- ・預金 + NCDは、入金パイプ（給振、年金等）の安定や良好な企業業績を背景に、個人・法人ともに堅調推移。
- ・預り資産は、ライフプランサポート活動を中心としたコンサルティング営業の強化により保険が好調に増加。



## 【貸出金 平残推移】



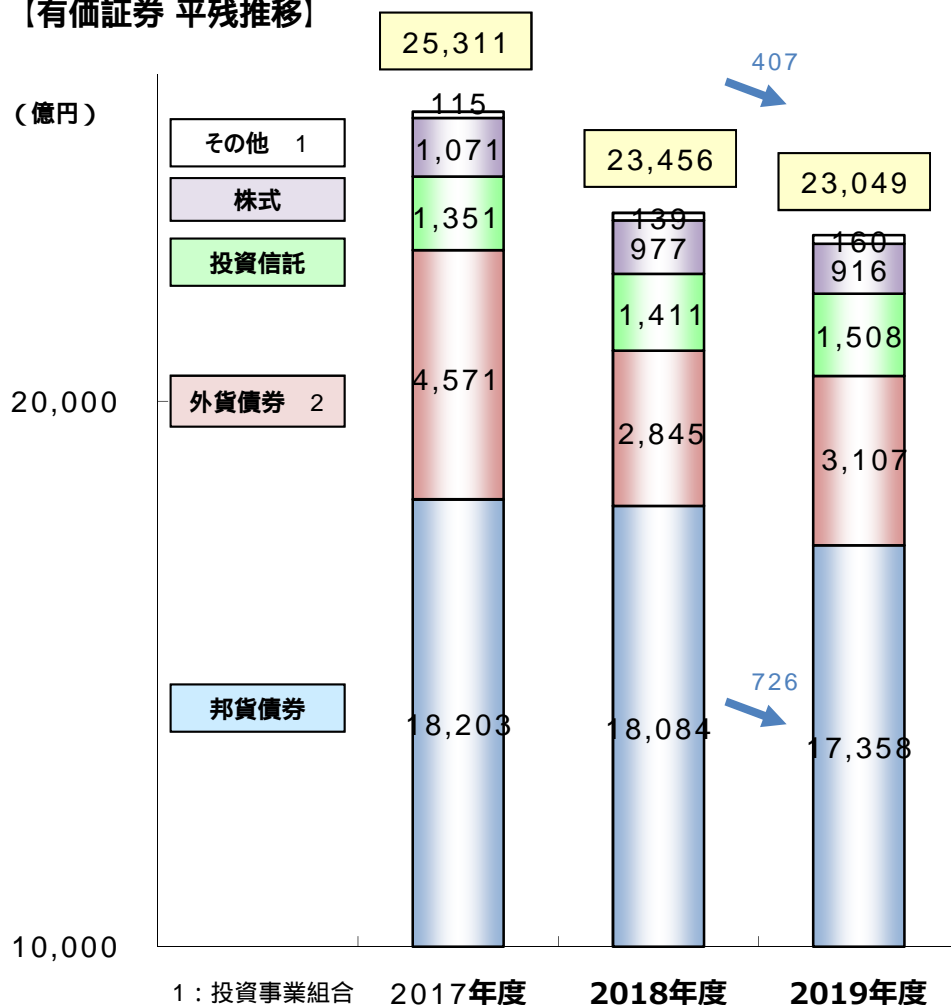
1 地元：東京・大阪以外の地区

2 都市部：東京・大阪

- ・2019年度は、地元事業性や個人ローンを中心にバランスよく取組み、総貸出金は年率+1.6%。
- ・リスク/リターンや採算性の向上を目的として、都市部ならびに地公向けから非日系・SFセンターへのシフトを継続。

# 主要勘定 - 有価証券 -

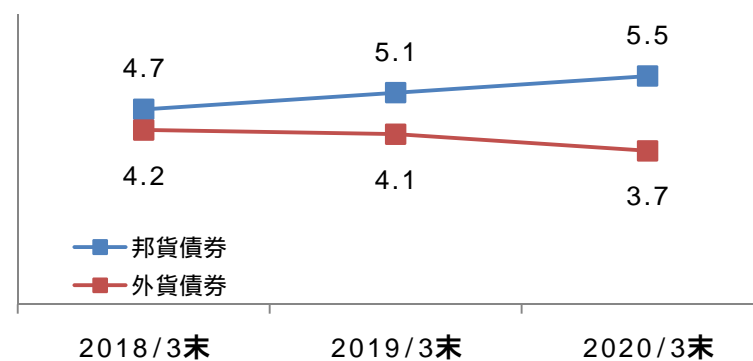
【有価証券 平残推移】



【評価損益】

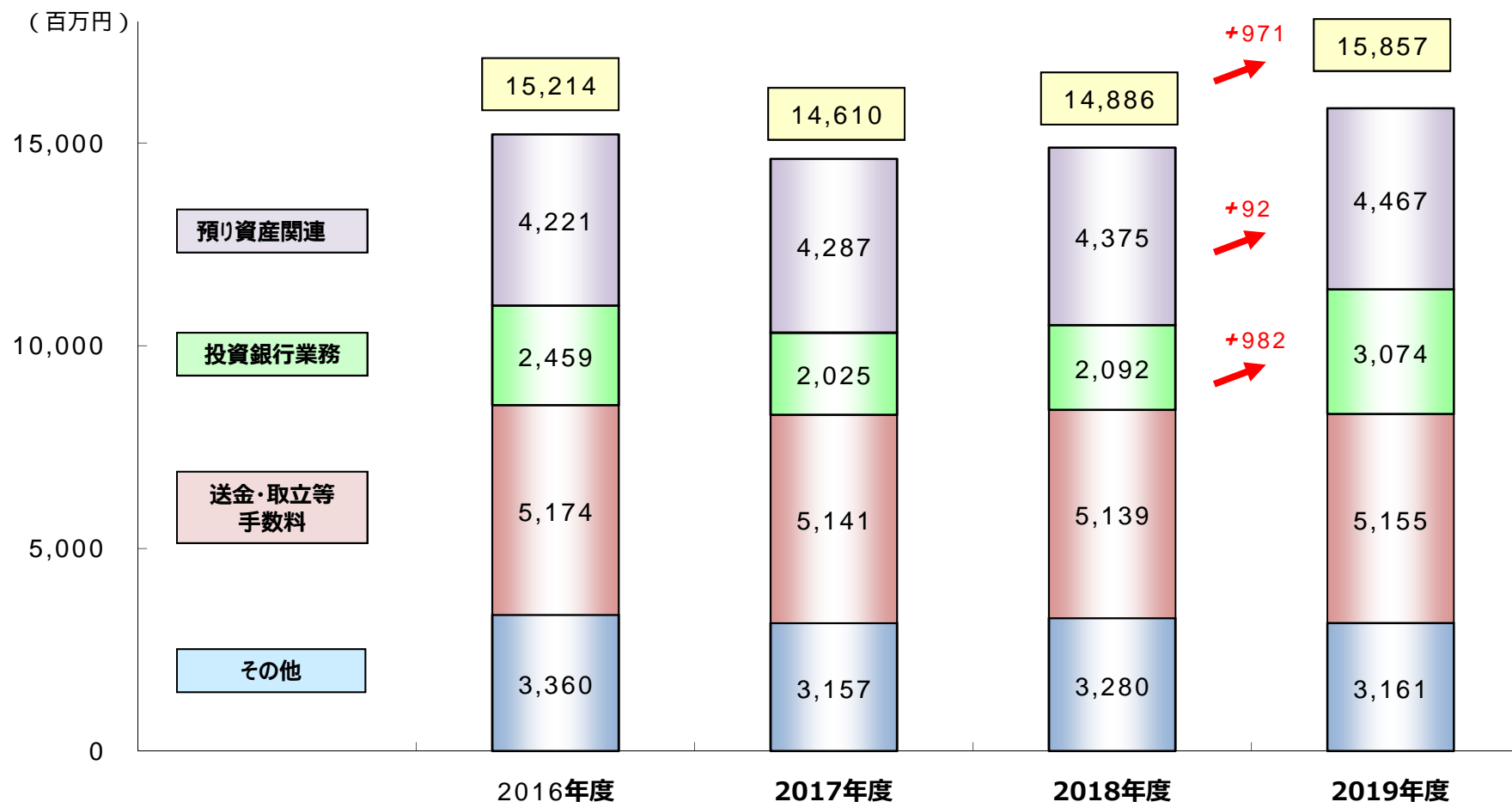
(億円)	2019/3末	2020/3末	前年比
合計	1,341	898	443
満期保有目的	4	3	1
その他有価証券	1,337	895	442
うち株式	532	364	168
うち投信	353	216	137
うち外貨債券	22	23	1
うち邦貨債券	423	304	119

【債券デュレーション】



- ・2019年度は、邦貨債券償還分の再投資を抑制したことから、有価証券残高は減少。
- ・相場環境やリスク/リターンに配慮したうえで、株型資産や外貨債券への投資を実施。

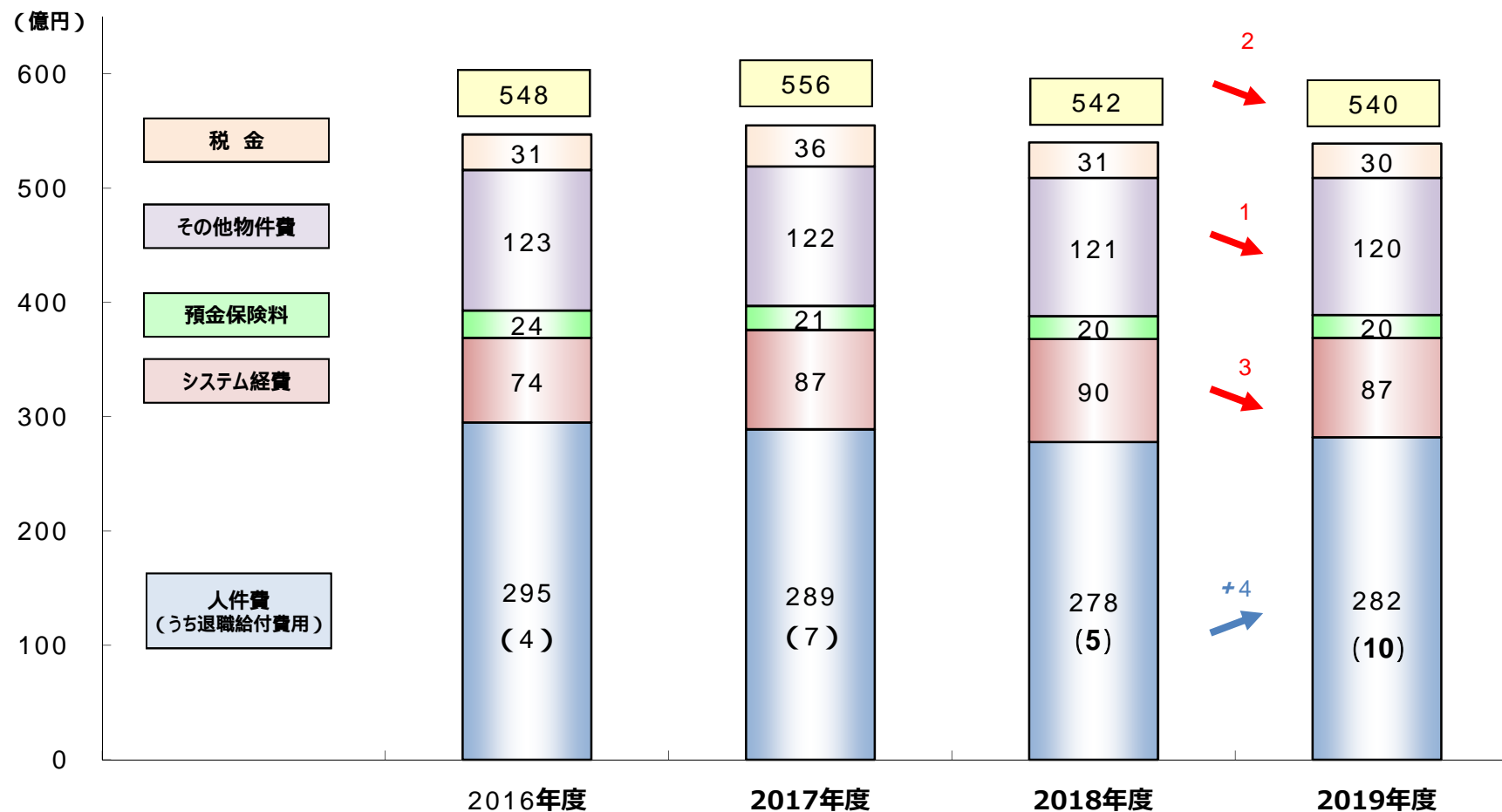
## 【役務利益 推移】



：預り4商品（投信・保険・公共債・金融商品仲介）+相続関連業務

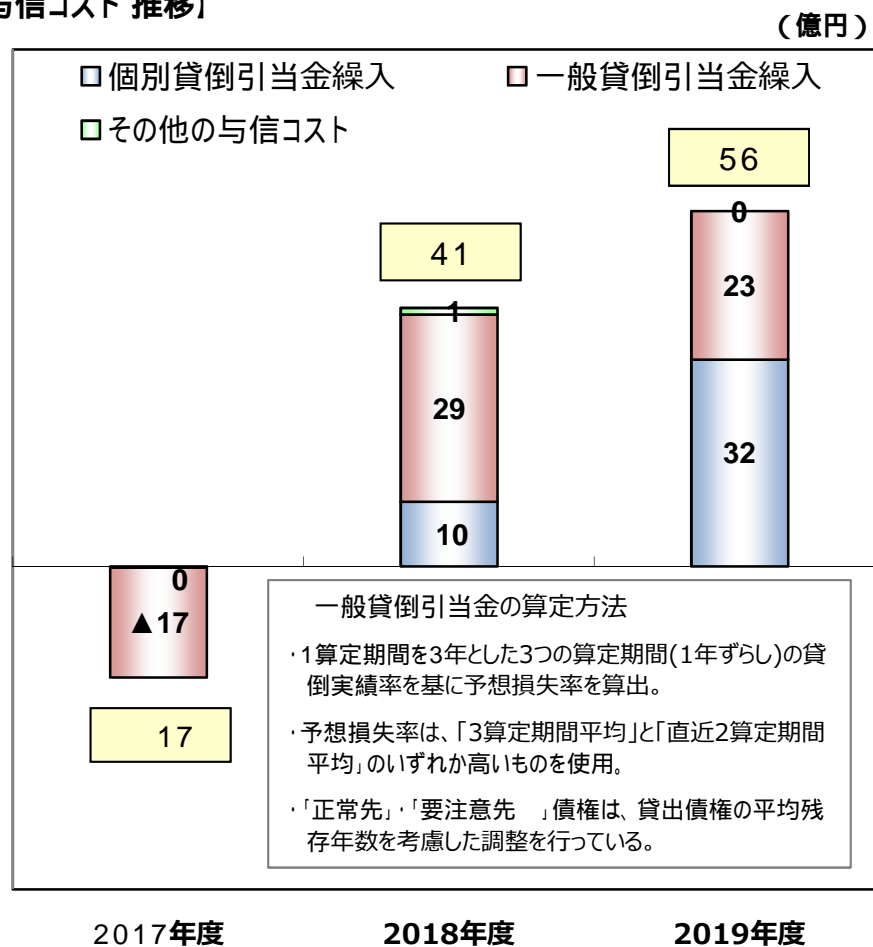
- ・2019年度は、預り資産関連および投資銀行業務の収益増加を主因とし、前年比+971百万円。
- ・預り資産関連では相続関連業務を強化しお客さま本意の営業を実施、投資銀行業務では総合ソリューションの提案を強化。

## 【経費 推移】

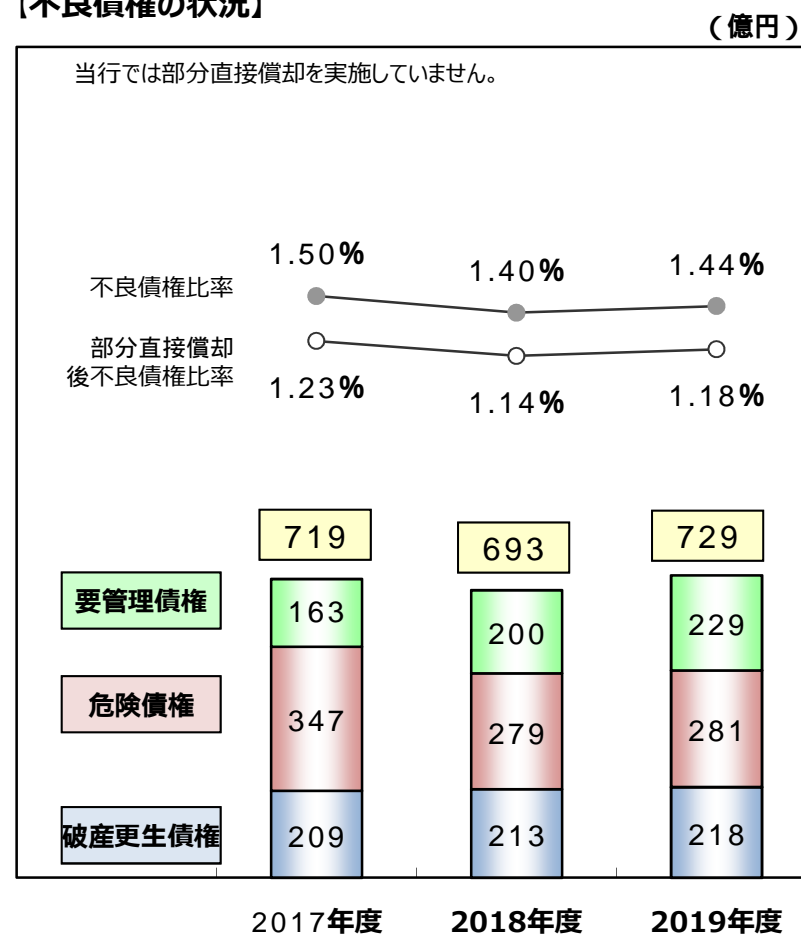


- ・2019年度は、退職給付費用の増加を主因として人件費が増加したものの、システム経費の削減等でカバーし前年比減少。
- ・引続きコストマネジメントを強化していく方針。

## 【与信コスト 推移】



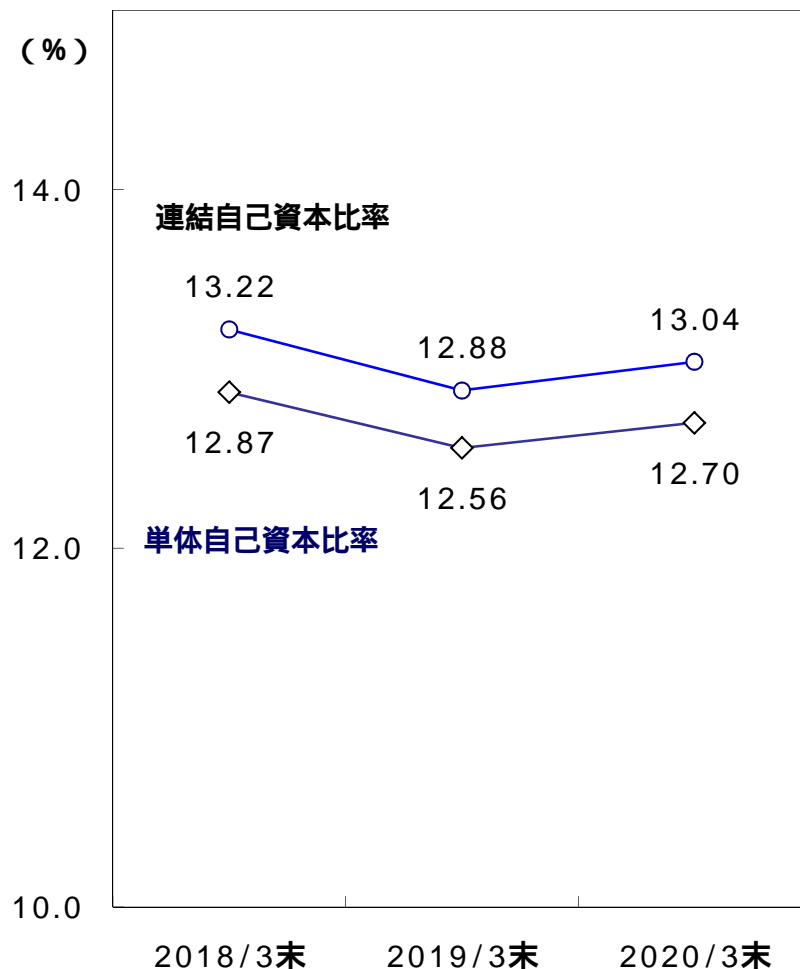
## 【不良債権の状況】



その他の与信コスト = 貸出金償却、特定海外債権引当、債権売却損失引当、債権売却損

- ・与信コストは個別貸倒引当金の増加を主因として増加。
- ・不良債権比率は引続き低位推移し、良好な資産の質を維持。

【自己資本比率の推移】



【自己資本（連結）の状況】

(億円)	2019/3期	2020/3期	対比
	総自己資本	5,267	
うち、普通株式等Tier1	5,265	5,019	246
リスク・アセット等	40,867	38,485	2,382
信用リスク	39,280	36,937	2,343
オペレーショナル・リスク	1,586	1,547	39

【その他のバーゼル規制】

	2019/3期	2020/3期	<規制水準>
連結レバレッジ比率	6.20%	5.99%	3%以上
連結流動性カバレッジ比率(LCR)	151.7%	165.3%	100%以上

・リスクアセットが減少したことを主因に、総自己資本比率は改善

## 【業績予想】

新型コロナウイルス感染症の影響については、一部の事項（貸出金増加を想定した与信費用の増加）のみを織り込んでいます。詳細は「決算ハイライトP.12」をご参照願います。

(億円)		2019年度	2020年度	増減
		実績	予想	
連 結	連結経常利益	174	167	7
	連結当期純利益	119	111	8

単 体	コア業務粗利益	747	732	15
	資金利益	582	566	16
	役務利益	158	157	1
	その他業務利益	6	8	2
	経費	540	548	8
	コア業務純益	207	183	24
	与信費用	56	63	7
	有価証券関係損益	5	23	28
	その他	7	3	4
	経常利益	154	147	7
当期純利益	108	100	8	

## 【2019年度 配当予定】

期末配当11円（年間22円）  
（当初予定どおり）

## 【2020年度 還元方針】

配当と自己株取得の合計による総還元率35%を目安  
今年度より単体ベースから**連結**当期純利益ベース

年間配当22円（中間11円）  
（一株当たり22円 安定配当18円）

(億円)	← 単体ベース		→ 連結ベース
	2018年度	2019年度	2020年度
1株当たり配当額 (中間)	22円 (10円)	22円 (11円)	22円 (11円)
当期純利益	153	108	111
配当総額	41	41	41
配当性向 ÷	27.1%	38.2%	37.2%
自己株取得額	14	-	連結ベース
総還元額 +	55	41	総還元率
総還元率 ( + ) ÷	36.2%	38.2%	35%目安

還元率算出における自己株取得は、株主総会を起点とする1年間に実施したもので算出。

・株主還元を連結当期純利益(親会社株主に帰属する当期純利益)の35%を目安に還元する方針。

今般の新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大は、国内経済・地域経済に甚大な影響を及ぼしており、中国銀行グループの今後の業績においても多大な影響を受けると考えています。

現時点でその影響すべてを合理的に見積もることが困難であるため、2020年度業績予想にはすべての影響を織り込んでいませんが、一定の前提条件のもとで算出した事項については織り込んで開示しています。

### 現時点で2020年度の業績予想に織り込んでいる事項

#### 与信費用の一部

中国銀行グループは、新型コロナウイルス感染症の影響を受けているお客さまに対してグループを挙げて支援させていただいております。お客さまの資金需要にも全力で対応する方針であり、当年度の貸出金残高は期初に想定した計画値を大きく上回ることを予想しており、貸出金残高の増加に伴う一般貸倒引当金繰入額の増加を2020年度業績予想に織り込んでいます。

現時点で織り込んでいない事項については、影響の程度や影響が及ぶ期間、対応策等の把握が困難なため合理的な見積もりができず業績予想には織り込んでいませんが、以下のようなリスク・影響を洗い出しており、今後、合理的な見積もりが可能となった時点、または、影響が明らかになった時点で速やかに開示いたします。

### 現時点で2020年度業績予想に織り込んでいない主な事項

- ・ 当行の営業活動の自粛や取引先企業の経済活動の縮小等による、資金利益や役務利益へのマイナス影響
- ・ 取引先企業の資金需要の増加による、資金利益へのプラス影響
- ・ 当行の営業活動の自粛等による、経費（人件費、物件費）や投資の減少
- ・ 景気悪化や取引先企業の業績悪化による、貸倒引当金の増加 など



# 2020年3月期 決算説明資料

## 【目次】

### (1)2020年3月期決算の概況

損益の状況（単体・連結）  
2021年3月期業績予想  
業務純益（単体）  
有価証券関係損益（単体）  
ROE  
利ざや（単体）  
有価証券の評価損益  
自己資本比率（国際統一基準）等の状況

### (2)預金・貸出金等の状況

預金・貸出金及び有価証券の残高  
預り資産残高  
消費者ローン残高  
中小企業等貸出比率  
業種別貸出状況等  
国別貸出状況等  
開示債権の状況  
保全状況



## (1) 2020年3月期決算の概況

## 損益状況 [単体]

(百万円)

		2020年3月期		2019年3月期
		前年同期比		
経常収益	1	110,829	2,632	113,461
業務粗利益 (4+5+6)	2	74,251	3,898	78,149
コア業務粗利益 (除く債券関係損益) (2-7)	3	74,775	2,256	77,031
資金利益	4	58,290	4,743	63,033
役務取引等利益	5	15,857	971	14,886
その他業務利益	6	103	125	228
(うち債券関係損益)	7	524	1,641	1,117
国内業務粗利益	8	64,508	6,662	71,170
(除く債券関係損益)	9	65,506	2,289	67,795
資金利益	10	50,033	3,755	53,788
役務取引等利益	11	15,336	1,007	14,329
その他業務利益	12	861	3,913	3,052
(うち債券関係損益)	13	998	4,372	3,374
国際業務粗利益	14	9,743	2,765	6,978
(除く債券関係損益)	15	9,269	33	9,236
資金利益	16	8,256	989	9,245
役務取引等利益	17	521	36	557
その他業務利益	18	965	3,789	2,824
(うち債券関係損益)	19	473	2,730	2,257
経費 (除く臨時処理分)	20	54,010	201	54,211
人件費	21	28,204	370	27,834
物件費	22	22,780	483	23,263
税金	23	3,025	89	3,114
実質業務純益 (2-20)	24	20,240	3,697	23,937
コア業務純益 (除く債券関係損益) (3-20)	25	20,765	2,055	22,820
コア業務純益 (除く投信解約損益)	26	20,671	1,122	21,793
一般貸倒引当金繰入 (△は戻入)	27	2,380	592	2,972
業務純益 (24-27)	28	17,860	3,105	20,965
うち債券関係損益	29	524	1,641	1,117
臨時損益 (36+37+38+42-31)	30	2,385	3,339	954
不良債権処理額	31	3,230	2,003	1,227
貸出金償却	32	0	65	65
個別貸倒引当金繰入額	33	3,212	2,124	1,088
債権売却損	34	18	56	74
(貸倒償却引当費用 + )	35	5,610	1,411	4,199
貸倒引当金戻入益	36	-	-	-
償却債権取立益	37	3	3	0
株式関係損益	38	73	1,422	1,495
株式等売却益	39	7,073	1,499	5,574
株式等売却損	40	4,596	521	4,075
株式等償却	41	2,403	2,400	3
その他臨時損益	42	767	81	686
経常利益 (28+30)	43	15,475	6,444	21,919
特別利益	44	1	14	15
特別損失	45	627	338	289
うち固定資産減損損失	46	596	374	222
税引前当期純利益 (43+44-45)	47	14,849	6,796	21,645
法人税、住民税及び事業税	48	4,326	2,432	6,758
法人税等調整額	49	291	160	451
当期純利益 (47-48-49)	50	10,815	4,523	15,338
【参考情報】				
与信コスト ( は戻入) (27+31-36-37)	51	5,607	1,408	4,199

## 【連結】

連結損益計算書ベース

(百万円)

		2020年3月期		2019年3月期
		前年同期比		
経常収益	1	127,318	1,303	128,621
連結粗利益 (3+4+5)	2	80,216	3,398	83,614
資金利益	3	57,972	4,462	62,434
役務取引等利益	4	14,636	917	13,719
その他業務利益	5	7,607	147	7,460
経費	6	58,212	735	58,947
貸倒償却引当費用	7	6,206	1,658	4,548
貸出金償却	8	0	65	65
個別貸倒引当金繰入額	9	3,695	2,252	1,443
一般貸倒引当金繰入額	10	2,457	459	2,916
債権売却損	11	53	71	124
貸倒引当金戻入益	12	-	-	-
償却債権取立益	13	3	3	0
株式関係損益	14	80	1,424	1,504
その他の経常損益	15	1,582	492	2,074
<b>経常利益 (2-6-7+12+13+14+15)</b>	<b>16</b>	<b>17,463</b>	<b>6,233</b>	<b>23,696</b>
特別利益	17	1	14	15
特別損失	18	641	351	290
うち固定資産減損損失	19	608	386	222
税金等調整前当期純利益 (16+17-18)	20	16,824	6,597	23,421
法人税、住民税及び事業税	21	5,176	2,411	7,587
法人税等調整額	22	268	97	365
当期純利益 (20-21-22)	23	11,916	4,283	16,199
非支配株主に帰属する当期純利益	24	-	-	-
<b>親会社株主に帰属する当期純利益 (23-24)</b>	<b>25</b>	<b>11,916</b>	<b>4,283</b>	<b>16,199</b>
当期純利益 (23)	26	11,916	4,283	16,199
その他の包括利益	27	33,836	22,672	11,164
その他有価証券評価差額金	28	30,699	24,562	6,137
繰延ヘッジ損益	29	2,563	1,331	3,894
退職給付に係る調整額	30	573	559	1,132
包括利益 (26+27)	31	21,919	26,954	5,035
親会社株主に係る包括利益	32	21,919	26,954	5,035
非支配株主に係る包括利益	33	-	-	-

## (連結対象会社数)

連結子会社数	7	-	7
持分法適用会社数	0	-	0

## 2021年3月期業績予想

## 【連結】

(単位:百万円)

	2021年3月期予想	2020年3月期実績	対比
連結経常利益	16,700	17,463	△763
親会社株主に帰属する当期純利益	11,100	11,916	△816

## 【単体】

(単位:百万円)

	2021年3月期予想	2020年3月期実績	対比
コア業務粗利益	73,200	74,775	△1,575
コア業務純益	18,300	20,765	2,465
経常利益	14,700	15,475	△775
当期純利益	10,000	10,815	△815

## 業務純益 【単体】

(百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		前年同期比	
(1) 実質業務純益	20,240	3,697	23,937
職員一人当たり(千円)	6,922	1,097	8,019
(2) 業務純益	17,860	3,105	20,965
職員一人当たり(千円)	6,108	915	7,023

## 有価証券関係損益 【単体】

(百万円)

	2020年3月期		2019年3月期
		前年同期比	
債券関係損益	524	1,641	1,117
売却益	3,026	1,839	4,865
償還益	25	25	-
売却損	3,526	96	3,622
償却	50	75	125

株式関係損益	73	1,422	1,495
売却益	7,073	1,499	5,574
売却損	4,596	521	4,075
償却	2,403	2,400	3

## ROE 【単体】

(%)

	2020年3月期		2019年3月期
		前年同期比	
実質業務純益ベース	3.97	0.60	4.57
業務純益ベース	3.50	0.50	4.00
当期純利益ベース	2.12	△0.81	2.93

## 利鞘 【単体】

(%)

全店	2020年3月期		2019年3月期
		前年同期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.98	△0.05	1.03
(イ) 貸出金利回	1.04	△0.04	1.08
(ロ) 有価証券利回	1.10	△0.07	1.17
(2) 資金調達原価 (B)	0.94	-	0.94
(イ) 預金等利回	0.03	-	0.03
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	0.04	△0.05	0.09

(%)

国内業務	2020年3月期		2019年3月期
		前年同期比	
(1) 資金運用利回 (A)	0.71	△0.06	0.77
(イ) 貸出金利回	0.83	△0.02	0.85
(ロ) 有価証券利回	0.82	△0.13	0.95
(2) 資金調達原価 (B)	0.75	△0.01	0.76
(イ) 預金等利回	0.00	△0.01	0.01
(3) 総資金利鞘 (A) - (B)	△0.04	△0.05	0.01

## 有価証券の評価損益

. 連結

(億円)

	2020年3月末					2019年3月末			
	連結貸借対照表計上額	評価損益			連結貸借対照表計上額	評価損益			
		前期比	評価益	評価損		評価益	評価損		
満期保有目的	113	3	1	3	-	133	4	4	-
其他有価証券	23,156	909	440	1,107	197	23,678	1,349	1,403	53
株式	1,090	378	165	423	44	1,396	543	575	31
債券	17,498	304	120	325	20	17,376	424	425	1
其他	4,567	226	155	358	132	4,904	381	402	20
合計	23,270	913	440	1,110	197	23,812	1,353	1,407	53

(注)

1. 「有価証券」及び「買入金銭債権」中の信託受益権について、時価のあるものを計上しております。

. 単体

(億円)

	2020年3月末					2019年3月末			
	貸借対照表計上額	評価損益			貸借対照表計上額	評価損益			
		前期比	評価益	評価損		評価益	評価損		
満期保有目的	113	3	1	3	-	133	4	4	-
其他有価証券	23,128	895	442	1,092	197	23,649	1,337	1,391	53
株式	1,072	364	168	409	44	1,381	532	564	31
債券	17,492	304	119	325	20	17,365	423	425	1
其他	4,563	225	155	357	132	4,902	380	401	20
合計	23,242	898	443	1,095	197	23,783	1,341	1,395	53

(注)

1. 「有価証券」及び「買入金銭債権」中の信託受益権について、時価のあるものを計上しております。

2. 「子会社・関連会社株式」については、時価のあるものではありません。

## 自己資本比率（国際統一基準）

「自己資本比率（国際統一基準）」は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし、自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（平成18年金融庁告示第19号）」に基づき算出しております。

なお、当行は、国際統一基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を、オペレーショナル・リスク相当額の算出においては粗利益配分手法を採用しております。

〔連結〕

（単位：億円）

	2020年3月期			2019年9月期	2019年3月期
	〔速報値〕	2019/9比	2019/3比		
(1)連結総自己資本比率 (4)÷(7)	13.04%	0.58%	0.16%	13.62%	12.88%
(2)連結Tier1比率 (5)÷(7)	13.04%	0.57%	0.16%	13.61%	12.88%
(3)連結普通株式等Tier1比率 (6)÷(7)	13.04%	0.57%	0.16%	13.61%	12.88%
(4)連結における総自己資本の額	5,021	376	246	5,397	5,267
(5)連結におけるTier1資本の額	5,019	376	246	5,395	5,265
(6)連結における普通株式等Tier1資本の額	5,019	376	246	5,395	5,265
(7)リスク・アセットの額	38,485	1,140	2,382	39,625	40,867
(8)連結総所要自己資本額 (7)×8%	3,078	92	191	3,170	3,269
	2020年3月期			2019年9月期	2019年3月期
		2019/9比	2019/3比		
連結レバレッジ比率	5.99%	0.26%	0.21%	6.25%	6.20%

〔単体〕

（単位：億円）

	2020年3月期			2019年9月期	2019年3月期
	〔速報値〕	2019/9比	2019/3比		
(1)単体総自己資本比率 (4)÷(7)	12.70%	0.55%	0.14%	13.25%	12.56%
(2)単体Tier1比率 (5)÷(7)	12.70%	0.55%	0.14%	13.25%	12.56%
(3)単体普通株式等Tier1比率 (6)÷(7)	12.70%	0.55%	0.14%	13.25%	12.56%
(4)単体における総自己資本の額	4,849	377	255	5,226	5,104
(5)単体におけるTier1資本の額	4,849	377	255	5,226	5,104
(6)単体における普通株式等Tier1資本の額	4,849	377	255	5,226	5,104
(7)リスク・アセットの額	38,187	1,254	2,422	39,441	40,609
(8)単体総所要自己資本額 (7)×8%	3,055	100	193	3,155	3,248
	2020年3月期			2019年9月期	2019年3月期
		2019/9比	2019/3比		
単体レバレッジ比率	5.81%	0.27%	0.22%	6.08%	6.03%

「自己資本の構成に関する開示事項」については、当行ホームページ（<https://www.chugin.co.jp/>）をご覧ください。

## (2) 預金・貸出金等の状況

## 預金、貸出金及び有価証券の残高【単体】

(百万円)

【未残】	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比			2019/3比
預金	6,711,612	236,458	71,669	6,475,154	6,639,943
貸出金	4,909,791	125,075	101,079	4,784,716	4,808,712
有価証券	2,345,154	113,631	49,840	2,458,785	2,394,994

【平残】	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比			2019/3比
預金	6,529,597	29,887	167,534	6,499,710	6,362,063
貸出金	4,811,660	33,635	77,221	4,778,025	4,734,439
有価証券	2,304,928	8,549	40,699	2,296,379	2,345,627

## 預り資産残高【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比			2019/3比
預金	6,711,612	236,458	71,669	6,475,154	6,639,943
譲渡性預金	204,463	△94,677	26,151	299,140	178,312
公共債	279,900	1,792	11,640	281,692	291,540
投資信託	122,957	15,605	17,327	138,562	140,284
合計	7,318,934	124,385	68,853	7,194,549	7,250,081

## 消費者ローン残高【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比			2019/3比
消費者ローン残高	1,174,328	15,358	34,920	1,158,970	1,139,408
うち住宅ローン残高	821,326	13,065	28,304	808,261	793,022
うちその他ローン残高	353,002	2,293	6,616	350,709	346,386

## 中小企業等貸出比率【単体】

(%)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比			2019/3比
中小企業等貸出比率	71.5	0.2	1.4	71.3	70.1



## 業種別貸出状況等

## ・業種別貸出金【単体】

(百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比	2019/3比		
国内店分	4,884,539	122,864	98,070	4,761,675	4,786,469
製造業	673,151	28,829	2,570	644,322	675,721
農業、林業	9,098	339	1,972	8,759	7,126
漁業	2,756	702	532	3,458	3,288
鉱業、採石業、砂利採取業	2,068	32	89	2,100	2,157
建設業	128,032	7,001	2,392	121,031	130,424
電気・ガス・熱供給・水道業	245,172	24,806	36,425	220,366	208,747
情報通信業	18,433	621	1,778	19,054	20,211
運輸業、郵便業	216,317	6,933	805	209,384	217,122
卸売業、小売業	537,748	14,524	11,779	523,224	525,969
金融業、保険業	385,680	15,727	50	369,953	385,630
不動産業、物品賃貸業	700,700	9,261	33,450	691,439	667,250
各種のサービス業	314,993	1,962	4,693	316,955	319,686
地方公共団体	474,567	4,751	11,450	479,318	486,017
その他	1,175,816	23,509	38,703	1,152,307	1,137,113

## ・業種別リスク管理債権【単体】

(百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比	2019/3比		
国内店分	72,731	3,696	3,929	69,035	68,802
製造業	16,946	2,266	1,824	14,680	15,122
農業、林業	146	54	70	92	76
漁業	193	160	156	33	37
鉱業、採石業、砂利採取業	209	4	117	205	326
建設業	3,927	476	443	3,451	3,484
電気・ガス・熱供給・水道業	77	4	8	81	85
情報通信業	1,068	16	177	1,052	1,245
運輸業、郵便業	4,249	580	72	3,669	4,321
卸売業、小売業	17,765	326	2,096	17,439	15,669
金融業、保険業	81	7	7	74	74
不動産業、物品賃貸業	5,493	1,101	1,548	6,594	7,041
各種のサービス業	12,357	396	1,079	11,961	11,278
地方公共団体	-	-	-	-	-
その他	10,215	517	177	9,698	10,038

## 国別貸出状況等

・ 特定海外債権は該当ありません。

・ アジア向け貸出金【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比		
シンガポール	25,964	537	1,930	27,894
香港	7,112	352	30	7,142
タイ	3,729	567	1,187	4,916
中国	52	13	26	78
台湾	5,887	185	409	6,296
インド	12,134	2,208	140	12,274
フィリピン	4,353	2,195	3,244	1,109
インドネシア	6,821	1,410	472	6,349
マレーシア	5,008	10	207	5,215
合 計	71,060	5,283	213	71,273

(注) 国際協力銀行保証付き、日系企業向け等当該国のカントリーリスクを回避できるものを除く。

(注) リスク管理債権はありません。

・ 中南米主要諸国向け貸出金【単体】

(百万円)

	2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比		
メキシコ	2,703	61	211	2,914
チリ	2,604	2,604	2,604	-
合 計	5,307	2,543	2,393	2,914

(注) 国際協力銀行保証付き、日系企業向け等当該国のカントリーリスクを回避できるものを除く。

(注) リスク管理債権はありません。

・ ロシア向け貸出金は該当ありません。

## 開示債権の状況

## ・リスク管理債権の状況

部分直接償却は実施していません。

参考情報として部分直接償却を実施した場合の計数を( )内に記載しております。

未収利息不計上基準(自己査定による債務者区分基準)

貸出金残高比は小数点第三位を四捨五入しております。

## 【単体】

(百万円、%)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比	2019/3比		
破綻先債権	5,340	1,664	1,762	3,676	3,578
(部分直接償却を実施した場合)	(2,472)	(762)	(775)	(1,710)	(1,697)
延滞債権	44,426	470	732	44,896	45,158
(部分直接償却を実施した場合)	(33,943)	(292)	(3)	(33,651)	(33,940)
3ヵ月以上延滞債権	757	18	119	739	876
貸出条件緩和債権	22,206	2,484	3,017	19,722	19,189
合計(A)	72,731	3,696	3,929	69,035	68,802
貸出金残高比(A)/(C)	1.48	0.04	0.05	1.44	1.43
(部分直接償却を実施した場合)					
(合計(B))	(59,380)	(3,556)	(3,676)	(55,824)	(55,704)
(貸出金残高比(B)/(D))	(1.21)	(0.04)	(0.05)	(1.17)	(1.16)
貸出金残高(未残)(C)	4,909,791	125,075	101,079	4,784,716	4,808,712
(部分直接償却を実施した場合)(D)	(4,896,439)	(124,934)	(100,825)	(4,771,505)	(4,795,614)

## 【連結】

(百万円、%)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比	2019/3比		
破綻先債権	5,702	1,762	1,923	3,940	3,779
延滞債権	45,533	461	857	45,994	46,390
3ヵ月以上延滞債権	757	18	119	739	876
貸出条件緩和債権	22,206	2,484	3,017	19,722	19,189
合計(A)	74,201	3,805	3,966	70,396	70,235
貸出金残高比(A)/(B)	1.51	0.04	0.05	1.47	1.46
貸出金残高(未残)(B)	4,899,984	123,603	97,800	4,776,381	4,802,184

## ・貸倒引当金等の状況

## 【単体】

(百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比	2019/3比		
貸倒引当金	37,519	3,267	3,361	34,252	34,158
一般貸倒引当金	18,225	2,738	2,380	15,487	15,845
個別貸倒引当金	19,294	529	981	18,765	18,313

## 【連結】

(百万円)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比	2019/3比		
貸倒引当金	40,724	3,377	3,443	37,347	37,281
一般貸倒引当金	19,377	2,793	2,457	16,584	16,920
個別貸倒引当金	21,346	584	985	20,762	20,361

## ・金融再生法開示債権

総与信比は小数点第三位を四捨五入しております。

## 【単体】

(百万円、%)

	2020年3月末			2019年9月末	2019年3月末
		2019/9比	2019/3比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,851	339	543	21,512	21,308
(部分直接償却を実施した場合)	(8,471)	(223)	(288)	(8,248)	(8,183)
危険債権	28,142	653	183	27,489	27,959
要管理債権	22,964	2,503	2,899	20,461	20,065
小計(A)	72,957	3,494	3,623	69,463	69,334
総与信比(A)/(C)	1.44	0.03	0.04	1.41	1.40
(部分直接償却を実施した場合)					
(合計(B))	(59,578)	(3,379)	(3,370)	(56,199)	(56,208)
(総与信比(B)/(D))	(1.18)	(0.03)	(0.04)	(1.15)	(1.14)
正常債権	4,970,651	122,948	101,494	4,847,703	4,869,157
合計(C)	5,043,609	126,442	105,118	4,917,167	4,938,491
(部分直接償却を実施した場合)(D)	(5,030,229)	(126,326)	(104,863)	(4,903,903)	(4,925,366)

## 保全状況

## ・金融再生法開示債権の保全状況

【単体】

(百万円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比	2019/3比			
金融再生法開示債権額	A	72,957	3,494	3,623	69,463	69,334
担保等の保全額	B	32,894	1,452	433	31,442	32,461
貸倒引当金	C	19,684	629	983	19,055	18,701
保全率 (%)	(B + C) / A	72.0	△0.6	△1.7	72.6	73.7

(ご参考：部分直接償却を実施した場合)

【単体】

(百万円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比	2019/3比			
金融再生法開示債権額	A	59,578	3,379	3,370	56,199	56,208
担保等の保全額	B	32,894	1,452	433	31,442	32,461
貸倒引当金	C	6,305	514	730	5,791	5,575
保全率 (%)	(B + C) / A	65.7	△0.5	△1.9	66.2	67.6

## ・リスク管理債権に対するカバー率

【単体】

(百万円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比	2019/3比			
リスク管理債権額	A	72,731	3,696	3,929	69,035	68,802
担保等保全額	B	32,855	1,481	501	31,374	32,354
貸倒引当金	C	19,261	654	1,125	18,607	18,136
カバー率 (%)	(B + C) / A	71.6	△0.8	△1.7	72.4	73.3

(ご参考：部分直接償却を実施した場合)

【単体】

(百万円)

		2020年3月末		2019年9月末	2019年3月末	
		2019/9比	2019/3比			
リスク管理債権額	A	59,380	3,556	3,676	55,824	55,704
担保等の保全額	B	32,855	1,481	501	31,374	32,354
貸倒引当金	C	5,910	513	872	5,397	5,038
カバー率 (%)	(B + C) / A	65.2	△0.6	△1.9	65.8	67.1

(参考) 自己査定と金融再生法開示債権及びリスク管理債権の関係(単体)

償却引当後

(単位:億円)

自己査定結果(対象:総与信)					金融再生法開示債権 (対象:総与信)				リスク管理債権 (対象:貸出金)	
自己査定における債務者区分	分類				担保・保証による 保全額	引当額	保全率			
	非分類	分類	分類	分類						
破綻先 53 [25]	32	21	-	-	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 219 [85]	85	134	100.0	破綻先債権 53 [25]	延滞債権 444 [339]
実質破綻先 165 [60]	114	51	-	-						
破綻懸念先 281	134	85	63	(59)	要管理債権 230	86	4	39.3	3ヵ月以上延滞債権 8	貸出条件緩和債権 222
要 注 意 先	*要管理先 327	75	252							
	*要注意先 638	135	504							
	*要注意先 1,456	314	1,142		正常債権 49,707	合計 50,436 [50,302]				
正常先 47,515	47,515									
合計 50,436 [50,302]	48,318	2,055	63	-						
			(59)	(134)						

(注1) 単位未満を四捨五入しております。

(注2) 総与信とは貸出金、支払承諾見返、外国為替、仮払金、未収利息、銀行保証付私募債の合計。

(注3) 自己査定結果における( )内は分類額に対する引当額です。

(注4) 当行は部分直接償却を実施しておりませんが、実施した場合の残高を【 】内に記載しております。

部分直接償却額… 分類額 134億円(実質破綻先 105億円、破綻先 29億円)